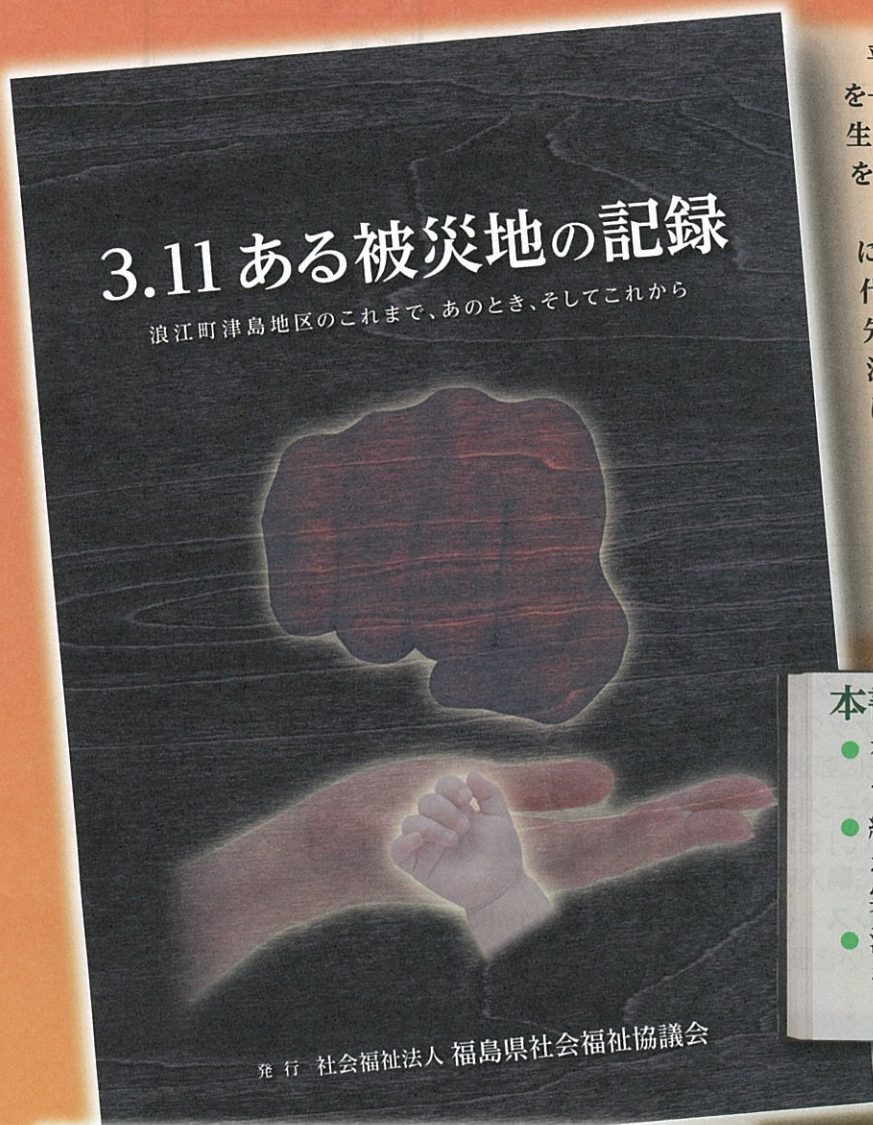


原発事故によりふるさとを追われた  
福島県浪江町津島地区の人々が語った真実の記録集

# 3.11 ある被災地の記録

浪江町津島地区のこれまで、あのとき、そしてこれから



平成23年3月11日。多くの人々の生活や人生そのものを一変させた未曾有の大災害。地域の中で長きにわたり生きてきた人々は一挙に生活基盤を失い、突然の避難を余儀なくされた…

このまま、ふるさとの記憶が失われてしまうのはあまりにも悔しい。この先も続いていくことに疑いのなかった、代々大切に受け継がれてきたものを記録に遺し、この先につなげたい…こうした著者の思いのもと、福島県浪江町津島地区の16名の方々から伺った貴重な話を1冊にまとめ、本書を刊行いたしました。

それぞれの生い立ちから幼年期、学生時代、青年期、苦勞を乗り越えてきた人生の黄金期、すべてが変わってしまったあのとき、ままたらない思い、そしてこれからの人生…それらの全てが纏められた、大変貴重でかけがえのない記録の数々を、ぜひご一読ください。

## 本書の特徴

- 福島県浪江町津島地区の高齢者16名それぞれの人生を余すところなく記録
- 総花的・網羅的ではなく、特定の集落における震災前後のコミュニティ変遷の実態を浮き彫りにした普遍的な内容
- 津島地区の姿や、壮絶な避難の過程等を視覚的に把握できる資料を掲載

**裏面**の  
購入申込書で  
お申込み  
ください。

定価

1,000円(税込)

送料は  
購入者負担

著者

今野 秀則 氏 (浪江町下津島行政区長  
元福島県職員・元福島県社会福祉協議会職員)

仕様

A4版フルカラー 152 ページ

発行：社会福祉法人 福島県社会福祉協議会 (いきいき長寿課)

〒960-8141 福島市渡利字七社宮 1 1 1 番地 福島県総合社会福祉センター内

TEL : 024-524-2224 FAX : 024-524-2228

E-mail : choju@fukushimakenshakyu.or.jp